

令和2年(2020年)11月18日

保護者様

札幌市立真駒内中学校

校長 横道幸紀

### 新型コロナウイルス感染症対策について

立冬の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨日札幌市教育委員会から、北海道新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、札幌市の感染症対策が「ステージ4」相当であるとされたことをうけ、下記の点について改めて強化するとの通知がありました。本校としても生徒の安全を最大限に守るために感染リスクの回避や生徒への指導を行いますので、保護者の皆様には御理解いただくとともに、御家庭でのお子様への御指導もよろしくお願いいたします。

なお、この内容は、今後の状況により変更することがあります。御不明な点がございましたら、教頭(581-0172)までお問い合わせください。

### 記

#### 1 学校における感染リスクの回避の徹底

- (1) 発熱等の風邪症状がある場合（本人及び同居の家族も含む）には、登校しないこと。
- (2) 各教科の授業では、生徒が近距離で活動するような学習活動について控えること。
- (3) 給食時は、食事の前後の手洗いを徹底するとともに、机を向かいあわせにしない、大声での会話を控えるなどの対応を継続していくこと。
- (4) 休み時間や放課後の活動時間においても、マスクの着用や3密の回避に留意すること。
- (5) 部活動については、各競技や文化的活動等の特性を踏まえた感染症対策を継続し徹底すること。なお、大会や練習試合及び発表会等に参加する場合には、移動時等における感染リスクの回避の徹底を図ること。

※2の(1)を御参照ください。

(裏面へ)

(6) 在校する生徒以外（保護者や他校の教職員・生徒など）の入校については必要最小限度にとどめること。また、入校する際には身体的な距離の確保や検温、また手洗いの推奨等を徹底すること。

**※12月の期末個人懇談は実施する予定です。その際、保護者の皆様には検温や手洗いをお願いいたします。**

(7) 基礎疾患等がある場合については、札幌市の感染状況等を踏まえて主治医に相談の上、登校等の判断をしていただくこと。

(8) 冬季間においても、一定の室温を保ちながら常時換気を行うこと。また、衣服や暖房等による調節を行うなどして温度、湿度の管理に努めること。

**※このたびPTA事務局の御判断により各教室に1台ずつ加湿器を購入していただきましたことを、ここに御報告いたします。心から感謝申し上げます。**

## 2 登下校における感染リスクの回避の徹底

(1) 複数での登下校など、身体的距離が十分確保できない場合は、屋外であってもマスクを着用すること。特に公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用し、車内での会話を控えること。

(2) 感染リスクの回避の観点から、下校時は寄り道などをせず、速やかに帰宅すること。